

問 保育料の据え置きを

答 負担増は最低限に



那須 英二 議員 日本共産党弥富市議団

問 人口が減り続ける社会で、生涯未婚率は男性で20%を超えている。6人に1人が子どもの貧困と言われているが、市長は少子高齢化や人口減少に対し、どのような意識を持ち、どのような対策を考えているか。

答 (市長) 東日本大震災後、人口流入が少なくなった。海抜ゼロメートル以下という市が置かれている環境が大きい。災害に強いまちづくりと人口減少への一つ一つの施策が必要。

問 子育て世帯では、年少扶養控除が廃止され、所得税、住民税は値上げ。子ども手当も減少しており、負担増になっている。国でも幼児教育無償化の方向にある。早急な対応を求め、それまでは保育料を値上げせず

に努力しては。

答 (市長) 保育料の県平均までの値上げはできない。最低限の負担増を9月議会までに明らかにしたい。保育料だけでなく幅広い子育て支援の中で考えることが必要。

問 弥富PRの
ラインスタンプを

答 29年度事業
として計画中

問 市三花まつりで、芝桜が枯れかけたり、なくなっている箇所が目立ってきたが、今後の管理方法は。

答 (開発部長) 市の予算300万円を増額し、ボランティアにも協力を要請する。

てはどうか。

答 (市長) 市として参加していく。海南病院で作っている花の株分けで、学校や公共施設でフランス菊を育てていく。

答 (開発部長) きんちゃんの知名度向上と地域活性化のため、29年度事業で計画中。

問 藤も同様に弱っているが、津島市などを参考にし、樹木医などの専門家に診てもらってはどうか。

答 (生涯学習課長) 鍋田川廃川の影響などもあり木自体かなり弱っており、対策を講じていく。

問 東日本大震災で、亡くなった少女が発見された場所に咲いた白いフランス菊を、多くの方に栽培してもらい、見るだけで心の防災教育になる「アイリンブルプロジェクト」に参加し



▲佐藤愛梨ちゃんと白いフランス菊

